令和3年7月8日

多収米生育調査状況

つくばSD1号速報 No.7

目標単収を適期管理で越えていく!!

JA福井県
福井基幹支店
多収米部会

● 穂肥の施用と病害虫防除（イモチ病・紋枯病・カメムシ類）！！

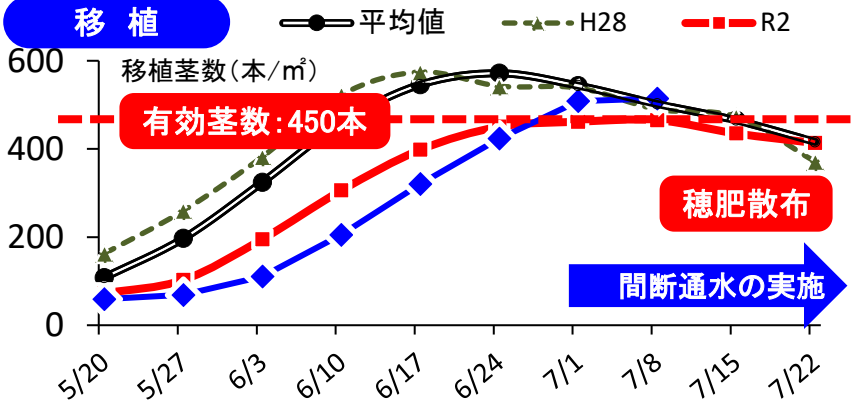
1．JA生育調査状況（7月8日現在）

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 ㎡	葉令	葉色
移植	R3	5月2日	67.2	514.6	10.3	4.6
	R2	5月2日	70.6	465.2	11.5	4.4
直播	R3	5月9日	56.0	683.1		4.5
	R2	5月5日	64.7	659.8	10.6	3.8

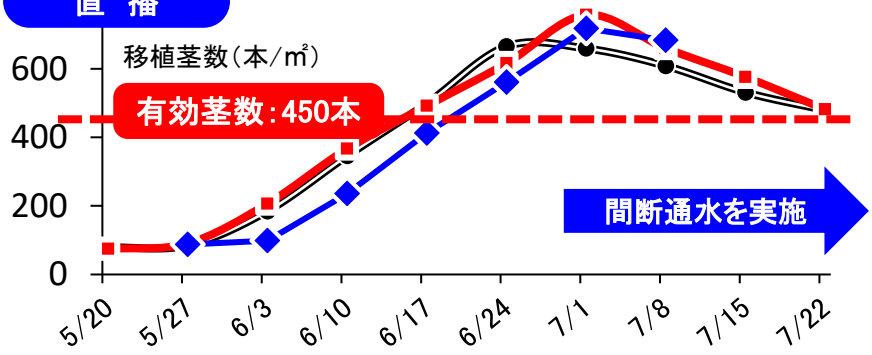
7月に入り断続的な雨が降る中、今後も雨や曇りの日が続く事が予想されます。いもち病や紋枯病等が発生しやすい条件が続きますので天候や圃場に応じた管理を行ってください。昨年紋枯病が発生した圃場では、今年も発生するリスクが高いので、特に茎数が多くなる直播は要注意です。

2．茎数の推移と今後の管理

移植



直播



つくばSD1号の管理

移植　直播

『移植』の茎数は無効分げつが抑えられ理想的な茎数推移です。幼穂の生育は順調で、出穂は7月下旬の見込みです。
『直播』の茎数は例年よりも多くなっています。間もなく幼穂形成期を迎えます。葉色の変化に注意し収量と品質向上にむけて適正な肥培管理をおこないましょう。

■ 水管理　：　間断通水
■ 穂　肥　：　出穂までに
■ 病害虫防除
　□ 紋枯病　：　リンバー粒剤
　□ 穂イモチ病　：　ブラシン粉剤
（使用量：3～4kg、2回以内、収穫7日前）
穂イモチ・紋枯病　：　ブラシンバリダ粉剤
（使用量：3～4kg、2回以内、収穫7日前）

■ カメムシ類予防　：　畦畔の草刈り
出穂までに実地する

3．多収米のポイント

穂肥

■ 施肥量　：　8kg/10a（N：1kg）

散布時期

【アグリフラッシュ】

散布時期

【リンバー粒剤】

■ 散布時期：出穂5～30日前　■使用量：3～4kg/10a

的確な穂肥で、収量アップを目指しましょう。今週の多収米速報は『中央支店』が担当しました。